OTOSEMI



音羽中学校 学校だより

令和7年9月29日(月) 第30号





避難所運営ゲーム (HUG)

1年生は、OTの時間に避難所運営ゲーム(HUG)を使って、防災について考えました。HUGとは、静岡県が開発したもので、実際に起こりうる避難所の状況を具体的にイメージしながら避難所

運営について学ぶものです。

1年生は、グループに分かれて演習し、生徒同士が話し合いながら避難者の情報(年齢・性別・事情など)を鑑みて避難者を適切と考える場所に配置しました。「外国の方は、同じ部屋の方が話しやすいと思うから一緒の部屋にしよう」「妊婦の人やけがをしている人は、入り口付近に。何かの時すぐ対応できそう」と見方を出し合いながら配置していました。グループで考えがまとまった後は、他のグループの配置や考え方を聞きに行き、どんな考え方でどんな人を大きに見聞したのかまえ方を知ったり、自分をたの表えを見事したの



んな人をどこに配置したのか考え方を知ったり、自分たちの考えを見直したりしました。

地震などで本当に避難所運営が必要になったとき、自分の命を守り安全に避難できるとともに、中学生も運営者の1人として、自分ができることを見つけ、周りの人と協力して行動できるように、防災について学び、力を高めていきましょう。

第2回 学校運営協議会の開催



9月25日(木)に第2回学校運営協議会を行いました。委員の皆様には、会議の前に30分程度授業参観をしていただき、生徒の授業の様子を見てもらいました。その後、4つの議題 ①1学期の反省と2学期の課題 ②1学期学校評価と結果 ③全国学力学習状況調査、行事予定等 ④学校施設、工事について協議し、その後、情報交換を行いました。建設的なご意見をありがとうございました。

安全な自転車の乗り方については、今後も学校とともに家庭や地域での継続的な声かけや指導が必要だと話題に上がりました。一人一人の生徒が、地域の一員としての自覚をもち、いま一度、公道の使い方、安全な自転車の乗り方について確認しましょう。

Have a nice trip!姉妹都市キュパティーノ市へ出発

音羽中学校から3名の生徒が、豊川市の代表として10月2日から10日までの間、アメリカ合衆国のキュパティーノ市へ姉妹都市交流に行きます。「ホストの子ともっと仲よくなりたい」「日本とアメリカとの違いをたくさん見つけてきたい」と各々目標をもっています。安全に気をつけ、楽しい日々にしてください。

音フェスの準備 進めています





実行委員会